



半沢利貞



第64回冬季国体スキーアルペン競技会場に決定した苗場スキー場

一

般

質

問

合併をしない町づくりについて

質問

合併をしない町づくりについて伺います。税・使用料の滞納が20億にもなろうとしている

現状の中で徴収をどのようにしているか、差押えや物納をどうしているか。

町長答弁

都市銀行やコンビニからの納付を取り入れ実は上がっている。物納については抵当権等を精査し使える所は差押える。

質問

国体費用をどう捻出するのか。湯沢町にメリットはあるのか。費用対効果をどう考えるか。

町長答弁

三年間に五億円を切りつめる。県からも助成はある。開催前にも八千五百人程の来町が見込まれるし、子供達の将来に大きな希望と励みになる。

質問

ノリタ跡地や薪炭林・土樽官舎跡地、そして宅地造成も一件も売れていない。有効利用をどのように考えているか伺います。

町長答弁

UFJ銀行や工場誘致もあたってみた。半沢議員の言うハイウェーオアシスも考えたが、いずれもいいスポンサーがなかった。宅造については検討している。心を痛めている。

質問

岩原の町有地貸付問題はどのように進展しているか。

町長答弁

三月議会で指摘されていた問題であり、1年の契約で行くと三部落に伝

要望

えてあり、6月中に三部落と話し合う事になっている。

滞納整理で道路も無い山林を物納にしない事、会社だとか個人と言わず会社の社長には納税義務を果たさせる事。

夏の合宿等で生計を立てる民宿は少子化で今まで百人も来てくれた学生が半数になり、今まで5泊したのが3泊になりつつありしている。体育館やグラウンド、駐車場は税を営業日数に合わせ減免するよう申し入れる。

ノリタ跡地の周りに現在の桜並木を間引いて移植しても将来は役立つ!! 荒らしておく事はない。宅地造成は地元建築業の景気浮揚の為に貸付方式等を考えて早期に取り組む。

岩原問題は話し合いのテーブルに着いてくれる三部落の人の気持ちになつて交渉して欲しい。以上要望致しました。